

聖隷三方原病院麻酔科専門医研修プログラム (聖隷三方原病院)

1 はじめに

県下最大の病床を有する基幹施設を中心に、西部、中東遠医療圏にまたがる連携施設と共に、地域の医療を支えられる十分な知識・技術・態度を備えた麻酔科専門医を育成することを目標としています。コミュニケーション能力を高め、教育を通して手術室の中で安全に舵取りが出来るようなスペシャリストに育って頂けたらと思います。



プログラム統括責任者 聖隷三方原病院 麻酔科部長 加藤 茂

2 目的

専門研修の目的は麻酔科専門医研修プログラム整備基準に則り、国民の健康と福祉の増進に寄与すべく、安全で質の高い周術期医療および麻酔科関連分野である集中治療や緩和医療、ペインクリニック、救急医療の分野の診療を実践できる医師の養成を目的としています。

具体的には下記の4つの資質を修得した医師を育成することとしています。

- (1) 十分な麻酔科領域、および麻酔科関連領域の専門知識と技能
- (2) 刻々と変わる臨床現場における、適切な臨床的判断能力、問題解決能力
- (3) 医の倫理に配慮し、診療を行う上での適切な態度、習慣
- (4) 常に進歩する医療・医学に則して、生涯を通じて研鑽を継続する向上心

3 研修病院群

(1) 専門研修基幹施設

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

(2) 専門研修連携施設

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷浜松病院

浜松医科大学医学部附属病院

中東遠総合医療センター

磐田市立総合病院

浜松医療センター

浜松労災病院

遠州病院

浜松赤十字病院

4 専攻医受入数

2名/年

5 研修期間

4年

6 研修計画（例）

	1年目	2年目	3年目	4年目
専攻医1	聖隷三方原病院	聖隷三方原病院 (聖隷浜松病院)	浜松医科大学	連携施設研修
専攻医2	聖隷三方原病院	聖隷三方原病院 (聖隷浜松病院)	連携施設研修	浜松医科大学

知識及び技能の習得を十分なものとする目的で、研修プログラム実施期間中に1年間は連携施設である浜松医科大学医学部附属病院にて研修を実施し、もう1年を連携施設である、浜松医療センター、遠州病院、浜松労災病院、浜松赤十字病院、磐田市立総合病院、中東遠総合医療センターいずれかの施設において研修を実施します。

また専攻医の希望に応じ、連携施設である聖隷浜松病院での研修が行えるようになっていきます。

7 問い合わせ先

聖隷三方原病院臨床研修センター

E-mail: mk-kensyu@sis.seirei.or.jp

Tell: 053-439-1381

HP: <http://www.seirei.or.jp/mikatahara/>